

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度第1回坂戸市健康なまちづくり審議会
開 催 日 時	令和2年7月6日 13:30~14:40
開 催 場 所	坂戸市役所 303・304 会議室
会 長 の 氏 名	金子 嘉徳
出席者（委員）の 氏名・出席者	清水要 川崎剛 山王丸靖子 金子嘉徳 真殿仁美 中西明美 松本勝 佐藤敏雄 亀田康好 弓削多洋一 鈴木博貴 角田津英子 市川なお美 13名
欠席者（委員）の 氏名・欠席者	なし
傍 聴 者 数	0名
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	市長 石川清 市民健康部長 細田 英一郎 次長兼市民生活課長 高山 康彦 市民生活課副課長 倉持 雅史 市民生活課課長補佐 片野 恵理 市民生活課健康政策係主任 石田 紘哉 市民健康センター所長 有田 さおり 市民健康センター所長補佐 片桐 美佳 市民健康センター成人保健係係長 厚川 芳子 市民健康センター母子保健係主任 高橋 貴沙羅
会 議 次 第	委嘱状交付 1 開会 2 挨拶 3 審議事項 （1）会長及び副会長の選任について （2）部会長の選任について （3）部会長職務代理者の指名について （4）第2次坂戸市健康なまちづくり計画に関連する事業の実施状況について ①令和元年度の実施状況について ②令和2年度の予定事業について （5）その他 4 閉会
配 布 資 料	資料1-1 第2次坂戸市健康なまちづくり計画の「目標項目」別の取組状況（R1） 資料1-2 第2次坂戸市健康なまちづくり計画に関連する事業（令和元年度に実施した事業） 資料2-1 第2次坂戸市健康なまちづくり計画の「目標項目」別の取組状況（R2） 資料2-2 第2次坂戸市健康なまちづくり計画に関連する事業（令和2年度に実施を予定している事業）

	別紙1 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う坂戸市の主な支援制度一覧
	議事の経過
発言者	議題・発言内容・決定事項
	委嘱状交付 1 開会 2 あいさつ 委員自己紹介 (委員及び事務局職員)
事務局	3 審議事項(1)～(3)について、選出方法説明
	委員の互選により、会長は金子委員、副会長は、亀田委員に決定 健康増進部会長は金子委員、食育推進部会長は亀田委員に決定 部会長職務代理人は、健康増進部会は松本委員、食育推進部会は山王丸委員に決定
事務局	3 審議事項(4)説明
会長	何か質問がありますか。
委員	コロナウイルスの影響により令和元年度で中止にした事業はありますか。
事務局	年度末に行われる予定であった、公民館での料理教室や運動教室など中止にした事業があります。また、市内の大きなイベントで、坂戸につきい桜まつりが中止となりました。
委員	毎年行われているチャリティマラソンや市民スポーツフェスティバルは事業計画になぜ入らないのですか。
事務局	各課に照会をかけた段階で入っていなかったのですが、本来取り入れるべき事業であると思うので、来年度には入れられるよう担当課に働きかけます。
委員	コロナウイルスの予防に関する周知はどのように行っていますか。新しい生活様式のことなど、わかりやすいものを市民は求めていると思います。
事務局	新しい生活様式や感染拡大防止のために注意する点等は、広報の臨時号を作成し、市内全戸に配布したほか、市ホームページにコロナ対策ページを作成、公共施設にポスターを貼付するなどして周知をしています。 今後も感染状況等に応じて、対策や生活様式についていろいろな展開が考えられるので、今後も効果的な周知を行えるよう検討していきます。
委員	コロナウイルスは未知のウイルスであり、どのように対応していけばいいのか皆わからないでいると思います。坂戸鶴ヶ島医師会でも、対策に関する明確な方針は決まっていません。市民がコロナウイルスに不安になっている中、市の職員の方もいろいろと不透明な状況で、何が良くて何が悪いのかをはっきり答えられないことと思います。
委員	コロナウイルスの関係で、免疫を付けるために食べるということが目されているように思います。坂戸は女子栄養大学や城西大学の薬学部などがあり、学識高い市だと思うので、食を通じて免疫を上げるということを市はもちろん、是非大学の方から市民へお知らせいただけたら良いのではないかと思います。

委 員	事業計画に防災対策の事業が自主防災組織育成事業以外見当たらないのですが、市全体での健康づくりを考えると、命を守るという意味で災害予防と一緒に考えていく必要があると思います。
事 務 局	災害予防と健康づくりについて、免疫を高めることやこころの健康などを含めて、これからの事業計画の中で展開できるよう、委員さんからご意見があったことを各所管にお伝えして検討していきたいと思います。
委 員	免疫を高めるということについて、バランスの良い食事を心がけるというのがまず大事なことです。例えば、料理教室の際にそのことを食育という観点で参加者にお伝えしていければ良いのではないかと思います。また、感染症予防では手洗いが有効であるので、手洗いをきちんとして料理をしましょうと参加者に伝えることで有意義な教室になると思います。
委 員	スポーツと健康づくりをもっと連携させていった方が良いと思います。そのためには、スポーツをただ単に行うのではなく、何のために行うのかを考えていく必要があります。健康増進のために行うのか、医療費の削減のために行うのか、効果を考えることで事業計画が変わっていくと思います。健康づくりを縦割りとしてとらえるのではなく、スポーツや防災などの連携、横の連携で考えていくことで相乗効果が望めるので、そういったことを織り込んだ事業計画になることが必要だと感じました。
会 長	スポーツと健康づくりというのは、非常に高い相乗効果が期待できると思います。この計画を推進していくにあたり、令和2年度の事業については、コロナウイルスの影響によりその効果や結果を評価する際、いろいろな数値が変わってくると思います。先ほどのご意見にもありましたが、その結果を踏まえた上で、今後の事業の在り方を考え、スポーツをうまく取り込んだ、流動的な計画となっていくことが重要であると思います。
会 長	3 審議事項（5）その他
事 務 局	本日委員皆様から頂いたご意見について、各所管に伝達し、今後市としてどういった事業展開を行っていいのかを検討する場を設けていきたいと思います。また、今後の審議会の開催について、事業計画の進捗状況等について御報告する場を設けたいと思っておりますが、新型コロナウイルスの感染状況を考える必要がありますので、日程等については会長と相談していきたいと思います。
会 長	以上で、本日の審議事項は全て終了したので、議長の任を解かせていただきます。ありがとうございました。
事 務 局	以上をもちまして令和2年度第1回坂戸市健康なまちづくり審議会を閉会します。ありがとうございました。